（別紙７）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	札幌市はるにれ学園

公表日　令和7年2月17日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	12	0		希望が複数重なった場合、待たせることになったり、希望回数の訪問ができなくなったりする可能性がある
	2	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	12	0	必要に応じて適切な教材を準備する必要がある	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	12	0		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0		
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか 。	12	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	12		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	0		
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	12	0	複数の職員で互いの見立てや客観的なアセスメントを訪問後に確認しあい、次の支援につなげるようにした	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか 。	12	0		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	12	0	訪問先の意向やニーズは面談を通して聞き取り、計画に盛り込んだ	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	12	0		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	12	0		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	12	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	12	0		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	12	0	訪問先の関わりで工夫されている点など、良い部分は伝え、尊重して支援を行った	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12	0		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12	0	訪問ごとに保護者や訪問先に報告などを行い、現状や支援の方向性の確認を行った	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	12	0		
	22	就学等の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	12	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	12	0	支援開始にあたり、他機関に助言をもらった	
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	5		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	12	0	今後、必要になると思われる児童発達支援事業所についての情報提供を行った	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12	0	利用者負担については契約前にも口頭で説明し、契約時に書面にて再度説明を行った	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	12	0	事前に状況把握を兼ねて施設を訪問し、事業の趣旨や目的についての説明を行った	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	12	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	12	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	12	0	報告などで連絡をとる際、保護者の悩みに対する助言を行った	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	12	0		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0	12		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	12	0	訪問時やその後の振り返りの連絡の中で、現状を確認しながら今後の課題や支援方法などを確認し合うようにした	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	12	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	12	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	12	0	訪問先の担当者の思いを聞きながら、信頼関係づくりに努めた	
非常時等の対応	42	事業所として、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し発生を想定した訓練を実施しているか。	12	0		
	43	事業所として、安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12	0		
	44	事業所として、ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	0		
	45	事業所として、虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12	0		
	46	事業所として、どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定しているか。	12	0		